

平成28年12月7日～9日

鳥羽市議会会議

一般質問通告者一覧表

発言通告者	議席番号	7 番	氏 名	戸 上 健
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 「海女条例」の制定について</p> <p>伊勢志摩サミットをへて「日本一の海女さんのまち」鳥羽市に対し、改めて注目が集まっている。世界無形文化遺産登録を目指し、関係各界の思いも強まっている。そこで以下の諸点について問う。</p> <p>①海女と海女文化、海女漁業は本市にとってどんな存在か。</p> <p>②海女のまち・鳥羽として独自の「海女条例」を制定し、日本と世界へ積極発信すべきときではないか。</p> <p><市長及び関係課長></p>			

発言通告者	議席番号	7 番	氏 名	戸 上 健
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 自然災害による住宅等への土砂等流入被害補助制度について</p> <p>たび重なる風水害で急傾斜地に近い民家の土砂被害が頻発している。しかし本市には独自の救済補助制度がない。全国では地域の実情に即した補助金を交付する自治体が増えている。被害住民は市の制度を切望している。そこで以下の諸点について問う。</p> <p>①この間の台風、大雨等による自然災害で土砂流入を受けた被害状況はどうか。</p> <p>②危険な急傾斜地に隣接し、今後被害が予測される民家はどの程度あるか。</p> <p>③独自の補助制度をつくっている自治体の例と本市の方向性はどうか。</p> <p><市長及び関係課長></p>			

発言通告者	議席番号	7 番	氏 名	戸 上 健
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 学校統廃合について</p> <p>来年度から桃取小学校が廃校になる。教育委員会はこの10年間で小浜小、坂手小、国崎小、鏡浦中とつぎつぎ廃校にしてきた。このままでいいのか以下の諸点について問う。</p> <p>①本市の判断基準は何を根拠に定めているか。</p> <p>②「鳥羽市小中学校統合計画」は市の人口減対策、移住定住対策をどう認識して定めたか。</p> <p>③菅島小学校の廃校について島内の圧倒的多数が存続を求めている。どう対応するのか。</p> <p><市長、教育長及び関係課長></p>			

発言通告者	議席番号	9 番	氏 名	坂 倉 広 子
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 災害に強いまちづくりについて</p> <p>東日本大震災、熊本地震をはじめ、土砂災害・大水害等、各地で想定を超える大規模な自然災害が発生し、甚大な被害が相次いでいる。防災・減災対策は喫緊の課題である。地域防災の向上と災害に強い防災等の整備を図るため、以下の点についてきく。</p> <p>①平成23年第2回定例会の一般質問で提案した被災者支援システムの導入について。</p> <p>②避難所運営マニュアルの作成状況について。</p> <p>③市職員が避難所運営に長期で携わることは、円滑な災害対応に影響を及ぼしかねない。避難所運営組織は誰が担うのか。</p> <p>④被災者ニーズの把握や、他の地方公共団体等からの応援及びボランティア等応援団の派遣調整等をする「避難所支援班」は、どのように組織され、災害時にはどのような動きとなるのか。</p> <p><市長及び担当課長></p>			

発言通告者	議席番号	9 番	氏 名	坂 倉 広 子
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 高齢者の交通対策について</p> <p>次の点についてきく。</p> <p>①運転免許証自主返納者支援について。 ②過疎・高齢化地域の公共交通をどう維持するか。</p> <p><市長及び担当課長></p>			

発言通告者	議席番号	3 番	氏 名	山 本 哲 也
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 中心市街地のビジョンについて</p> <p>次の点についてきく。</p> <p>①活性化策について。 ②景観について。</p> <p><市長及び担当課長></p>			

発言通告者	議席番号	3 番	氏 名	山 本 哲 也
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 市長の進退について</p> <p>4期目の出馬の考えについてきく。</p> <p><市長></p>			